

旭光通信システム株式会社 八戸事業所

【各種情報通信装置、機器のシステム開発・設計・製造並びにアフターサービス】

設計からアフターサービスまで。 日本の交通を支える通信機器を八戸から

高速道路に一定間隔で設置された非常電話機や、駅のホームで運行状況を知らせる時刻表示装置。日常生活で必ず目にするこれら交通関連通信機器のシステム開発から設計、製造、アフターサービスまで手がけているのが旭光通信システム(株)です。1946年、神奈川県川崎市で創業。旧国鉄向けに集中電話装置の開発・製造を行い、自社製品として開発したトランジスタ・スイッチを使用したテレホンスピーカ(テレスピ)が、現在の事業の基礎となりました。

八戸事業所は工場が併設されており、製品の開発からアフターサービスまでを一貫してスピーディに行えるのが強み。八戸事業所から全国へ製品を出荷しています。新入社員は約6ヶ月間、設計から板金など実際のものづくり、検査まで現場研修を受け、さらに各部署に配属後はOJTで経験を積むなど、社員教育体制が充実。入社から3年後も在籍している人の割合「3年後新卒定着率」100%と、フレンドリーな雰囲気も自慢です。



会社概要

旭光通信システム株式会社 八戸事業所

〒039-2245
青森県八戸市北インター工業団地 1-3-36
Tel. 0178-20-5540
<http://www.kyokko-tsushin.co.jp/>

操業開始年月 1994年12月(本社1946年)
従業員数 51名

採用情報

採用職種	ソフトウェア設計、構造設計、製造、回路設計
必要な資格等	基本的なPCスキル(オフィスソフト)
勤務先	八戸市
勤務日・時間	8:30~17:30/完全週休2日制(土・日・祝)、夏期休暇、年末年始、特別休暇
採用人数	4名
諸手当	通勤手当、住宅手当、家族手当、時間外手当等
福利厚生	社会保険各種、退職金制度、共済加入制度、住宅融資、退職金、共済金、保養所施設、社員会による旅行等

先輩の 声

設計に使うCADは入社後に勉強。一緒に 交通インフラを支える仕事をしましょう!

中学の頃ネットゲームをした時、「海外ともつながる通信技術ってすごい」って感動して。八戸工業大学の電気電子システム学科を出て入社して、回路設計の仕事をしています。仕事に使うCADは入社後に覚えました。入社したての頃は実験中に部品を焼いちゃったりとか、やらかしてましたね…。でもそんな時に言われたのが、「失敗できるのは今のうちだけ、



いっぱい失敗しろ!」。失敗をそのままにしたら終わりだけど、次に生かせば“生きた失敗”になる。会社全体がそんな前向きな雰囲気です。あと敷地内に畑があって、新入社員みんなで野菜を育てます。じゃがいもとかにんじんとか収穫したら、カレーを作って社内でふるまうのが恒例。楽しいよ♪



プロダクト設計課
若沢 卓道さん(23)
十和田市出身・在住 [2017年入社]